

国内民間金融機関初となる「Mizuho インパクト預金」の取扱開始について

株式会社みずほ銀行（取締役頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、2024 年 10 月 10 日より、募集総額 1,000 億円を上限として、法人のお客さま向けに Mizuho インパクト預金（以下「本預金」）の取り扱いを開始します。

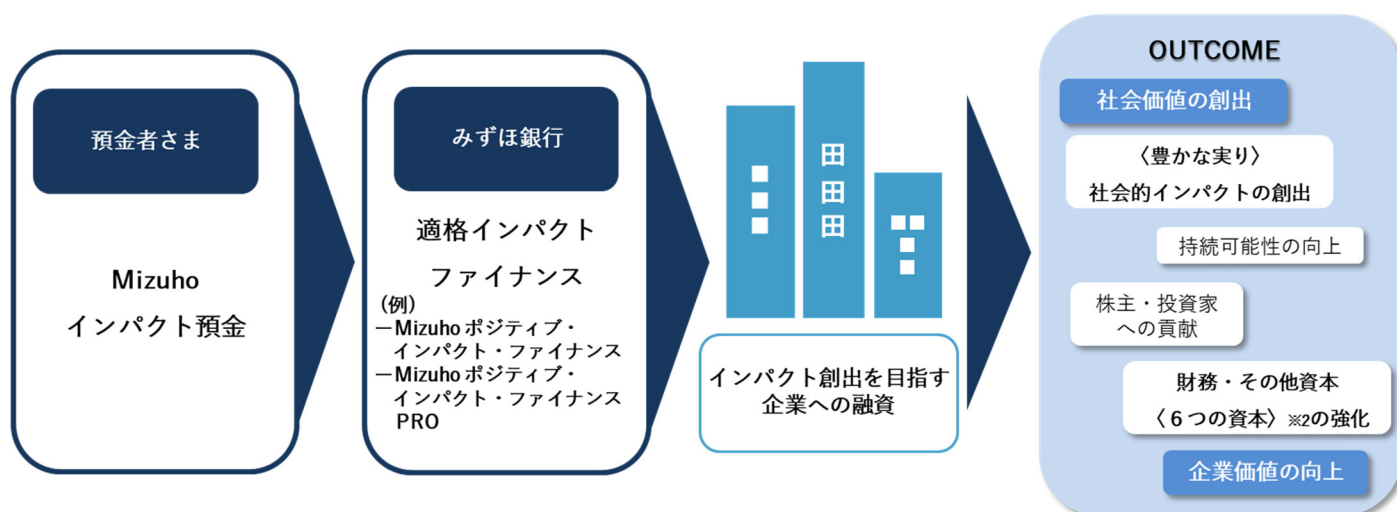
インパクト関連融資に資金使途を限定した預金は、国内の民間金融機関初となります。

本預金によりお預け入れいただいた資金は、「Mizuho インパクト預金フレームワーク」（※1）に則り、環境・社会・経済へのポジティブ・インパクト創出に取り組む企業向け融資（「適格インパクトファイナンス（※2）」）に充当します。本預金での運用を通じ、お客さまはポジティブ・インパクト創出に貢献することが可能になります。

2024 年 5 月、〈みずほ〉は、「インパクトビジネスの羅針盤」を公表しました（※3）。本羅針盤では、インパクトの概念が、経済・社会全体に広がっていくための一助とすべく、インパクトに関する考え方を整理した上で、〈みずほ〉のインパクトビジネスの可能性や取組方針などを示しています。

〈みずほ〉は、本預金を通じて、お客さまの資金を環境・社会・経済面でのインパクト創出につなげることで、インパクト領域への資金流を構築、拡大し、社会全体の豊かな実りの実現を目指します。

【インパクト預金の預入・運用・効果のイメージ】



【本預金の概要】

対象のお客さま	法人のお客さま（非居住者を除く）
期 間	定型方式：1 ヶ月、2 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月、1 年 満期日指定方式：1 ヶ月超 1 年未満 ※自動継続不可
お 預 入 金 額	原則、1 億円以上 100 億円以内

※1 Mizuho インパクト預金フレームワーク

「Mizuho インパクト預金フレームワーク」は、日本国内における主要な格付け会社の一社である株式会社日本格付研究所より第三者評価を取得済み。インパクトビジネスを取り巻く環境や規制の変化等を踏まえ、今後必要に応じて更新することを予定

※2 適格インパクトファイナンス

「Mizuho インパクト預金フレームワーク」において、環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」、又は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）の「ポジティブ・インパクト金融原則」への適合性に関して評価機関から第三者意見を取得したファイナンスを適格インパクトファイナンスと定義

※3 「インパクトビジネスの羅針盤」の公表について

https://www.mizuho-fg.co.jp/release/20240514release_jp.html

以 上